

# ～白洲正子が愛した近江～ 湖北の史跡と信仰の島・竹生島

随筆家・白洲正子さんは生前に近江を舞台とした作品を数多く残されました。

竹生島は、古より神の棲む島として崇められており、島内には都久夫須麻神社のほか、西国三十三カ所の靈場・宝厳寺があり、多くの人々の信仰を集めています。また、渡岸寺の十一面観音は、平安初期のひときわ優れた壇像で、国宝に指定されています。



## [日程]

## [食事]

清水駅・静岡駅・焼津駅・吉田 IC == (東名・名神・北陸道) == 木之本 IC ==	X
6:00 6:30 7:00 7:30	10:30

【渡岸寺観音堂（向源寺）】10:45-11:30

土門拳の写真などで一躍有名になった本尊の十一面観音立像は国宝に指定されています。白洲正子さんも幾度となくこの仏像を見つめ、顕著に表しています。

X

【長浜・黒壁スクエアにて昼食】12:10-13:40

☆スクエアレストランで使える「長浜ランチクーポン（2,000円）」をお渡しします（自由昼食）

昼

長浜港～（琵琶湖汽船・乗船30分）～竹生島

14:05 14:35

【琵琶湖八景で知られる信仰の島・竹生島】14:40-15:40

◎竹生島・宝厳寺（日本三弁財天の一つ。唐門は国宝）

◎都久夫須麻神社（本堂が国宝。拝殿ではかわらけ投げができます。素焼きの小皿に願いを書き、岩場に立つ鳥居に向かって投げ、鳥居をくぐれば願い事が叶うと言われています）

X

竹生島～長浜港==長浜 IC == (北陸・名神・東名) == 吉田 IC ・焼津駅・静岡駅・清水駅

15:55 16:25 17:00 20:00 20:30 21:00 21:30

## 【出発日】令和2年9月12日（土）・16日（水）

[旅行代金] 13,800円

■旅行費用に含まれるもの：バス代、日程に明記された昼食代、汽船乗船料、拝観料

■バス会社：静鉄観光バス ■添乗員：同行いたします。

■出発地／清水駅・静岡駅・焼津駅・吉田 IC ■最少催行人員／25名様

### 【ポイント】

- ① 関西では特にパワースポットとして知られている竹生島を日帰りで効率よくまわります。
- ② 昼食は長浜・黒壁スクエア内レストランで使えるランチクーポンをお渡しします。お好きなものをお召し上がりください。
- ③ 渡岸寺観音堂の十一面観音立像、宝厳寺の唐門、都久夫須麻神社の本堂と3つの国宝をめぐります。